議員発議

●内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣に対して、教職員定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の堅持を求め意見書提出

①学校現場に必要な教職員の人員、人材を確保すること

②義務教育費の国の負担1／2を復元すること。

●後期高齢者医療制度への国庫負担拡充等を求める意見書提出

●世羅町議会の議員の定数を定める条例

賛成多数（17対4）で可決

地方自治法（昭和22年法律第67号）第91条第1項により、世羅町議会の議員の定数は、16人とする。

付　則

この条例は、H19年10月1日から施行し、この条例の施行の日以後初めてその期日を告示される一般選挙から適用する。

（関連記事、6ページ）

だから賛成

合併から今日まで、行政改革をする中で、住民の利便性を考えてきた。旧県分庁舎の購入により、それを具体化する時期にきている。今、再編をしないと、公民館問題など任期内の改革が難しくなる。改革の休みない推進のために賛成。

だから反対

町を存続させるための数字が優先された感がある。一箇所にすれば公用車の削減など、経費削減や職員の実態把握ができるとするが、行政の都合と言わざるを得ない。2つの課をまとめ、町民福祉課と保健医療課に再編することだけではサービス向上につながらない。

常任委員会のうごき

税の滞納整理 3ヶ月間県職員応援

総務文教常任委員会

税の滞納整理は

町税の関係は、支払い能力があるか財産調査を中心に見極めており、支払い能力のない人は執行停止に。法的事務を行うことが収納率の向上につながるので、県の徴収制度活用や滞納整理に集中するため3ヶ月間県職員2名派遣してもらう。また国保連合会からも派遣および助言を受ける。

学校運営は

○総合学習　小学校で共通するのは郷土（自然、文化、歴史、人）と国際理解（英語活動）について取り組んでいること。

中学校では郷土とキャリア職場体験と福祉が取り組まれていること。

○いじめ・不登校の状況

いじめ件数は0件。取り組みは職員会議等を通じて充実を図っている。不登校は小学校0件。中学校6件で全教師で取り組みをしている。

大人数でがんばるぞ（大田小学校公開授業で）

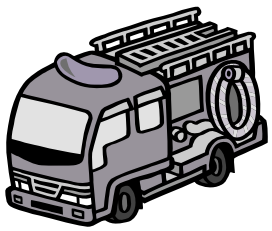
防災計画は

災害基本法に基づき、町民の身体、財産、生命を保護するため、防災計画書を県の防災関係機関と協議をして3月に作成、啓発中である。

国民保護計画は

法律により強制的に作成するもので、消防庁のモデルを基に、県のヒヤリングを受け、2月にできた。

計画は5編からなって本町は4類型を対象とし、25人以内で国民保護協議会を設置している。



厚生常任委員会

障害者の就労サポート 行政あげて軌道に

「みつばまつり」で応援

社会就労センター「みつば」

自立支援法施行にともなって通所、就労のサポート体験等、利用者への自己負担が課せられるようになった。それ以後、国の激減緩和措置の方向が示され改善されたが、自治体の支援が今後どこまでできるか、現状認識を深めるため調査。経営上の問題は、日割制となり定員40人のところ、利用者の応益負担がいることが影響して現在36人の利用で定員割れである。

利用者の発掘に「みつば会」として動いているが個人情報保護条例の制限もあり、今、利用者増が頭打ちである。

行政の支援もあり就労の場を得ているが、軌道に乗っている体制にはほど遠い。将来、みつば会から一人でも指導者の援助に頼らず、就労ができ、巣立ちができるよう体制強化が必要である。

くい市民病院を世羅中央病院へ移管の問題

三原市より合併後のまちづくり構想として提言があった。再編ありきでなく、この地域の医療をどうするか、両病院の実態を明らかにし、方向性を出すために、両自治体で再編調査研究会を立ち上げ、現在3回の会議を持っている。この研究会が再編ありきの方向付けでなく、三原市と世羅町の地域医療の経営体の位置づけがだされているものである。今後負の財産を負うことのないよう強く要請する。

産業建設常任委員会

森林事業一時ストップ

森林事業の現況は

Q 委託した事業の成果は、また、今後の影響は。

A H18年度では関係事業は6件で579万円あまりの事業を委託しているが、県と共に検査をし適正と認めて支払いをしてきた。町への影響は事業発注先をどうするか県を含めて協議することになる。

世羅西地区の上水を補う配水池の造成中

Q 今年から森づくり交付金で行う県民公園のアクセス道路の整備は。

A 年が明けてから発注しても年度内完成ができるため、森林組合の今後の方向が出るのを待って決めたい。

Q 学校給食の食材を農業法人や営農集団で契約栽培しては。

A 野菜の種類も多くすべて法人契約するのは難しい。法人は一品目を大量に生産されるので、産直市場を窓口に考えている。昨年から給食カレンダーを作成し、毎月どれくらい必要か、一覧表にし、窓口の団体に提示し、供給できるものは早めに給食センターに連絡する体制をとっている。

地域プロジェクトの現況は

広島県が進める世羅町に関するプロジェクトは、○水田農業の構造改革、○ぶどうが牽引する果樹の里、世羅、○世羅山麓アカマツ林促進プロジェクトの3つが認定を受けている。

Q 3つのプロジェクトのうち世羅山麓アカマツ林プロジェクトの推進主体が世羅郡森林組合になっているが。

A H18年度は3haを実施し、H19年度は甲山地区をする予定であったが、一定の解決がつかないと今年度は難しい。

特別委員会のうごき

論戦の末 議員定数16に決定

行財政改革特別委員会

議会は、行財政改革の一環として、定員の削減について合併以来検討してきた。その間、住民より大幅な（14名）削減要望書が提出された経緯があるが、9月定例議会で決定する事を議員の申し合わせ事項としてきた。よって6時間余りの論戦の末現状より6名減の16名とすることを賛成多数の起立をもって、委員会の場で決定、発議として本会議に上程する事となる。

削減案に対する議員の動向

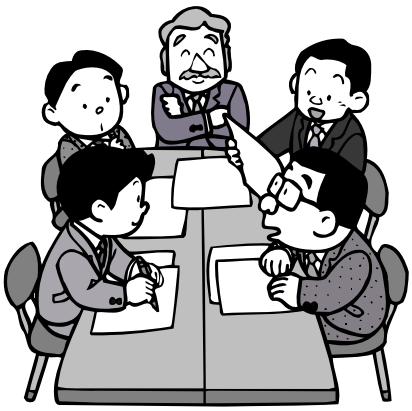
定数20人　賛成2名
定数18人　賛成4名
定数16人　賛成12名
定数14人　賛成2名

議員の意見

①農業地帯の世羅町は面積も広く、他市町と単純に比較は出来ない、小幅な削減に留めるべきだ。
②11月に予定されている議会報告の中で、町民の意見を聞くべきでは。
③有権者人口千人に対し議員1として検討するべきでは。
④削減すれば、住民の意見が反映しにくくなる。
⑤住民自治が機能し、自治センターが活動すれば、議員の役割も変わるのでは。
⑥削減は、極力最小限にとどめ、住民に議会活動がわかるような取り組みが必要。

機構改革の集中審議の中での意見

①機構改革は、総合的に検討すべきではないか。
②公民館はH20年から自治センターに移行するが、部局の違いによる連携不足で、方向性がだされていない。
③公民館は、いままで町内に3ヶ所設置するとの考え方があったが機構改革の設置条例が否決されたため、見通しが立っていない。



照明設備を設置

尾道・松江線対策調査特別委員会

照明もついた川尻地区のボックスカルバート

問題点

Q 川尻工区内のボックスカルバート内の照明設備は。

A カルバート内の照明は将来町が維持管理するものであるが、この区間は長く、暗い部分が長いため、後々の管理面を考えた方法で設置することに決定。

工事状況

甲山I・C以南は
・宇津戸第一トンネル工事に付帯する物件（換気設備・受変電設備・ラジオ再放送設備・警報設備）が発注。

甲山I・C以北は
・砂田川橋下部・別迫橋下部外別迫トンネル工事に付帯する改良工事が発注。

工事は進むが加入率あがらず

公共下水道事業調査特別委員会

取り組み状況

H21年4月から一部供用開始に向け、工事は進んでいる。

①処理場施設状況

し尿処理場の浄化センター建設工事は、し尿貯水槽等の基礎部分が完成方向にある。本年から管理棟・機械棟の建設工事、電気工事を行う。

②本管布設状況

川尻の浄化センターから西上原甲山小学校入口までは、推進工法により管サイズは450ミリを埋めて完成している。それより上流は350ミリの管、本年は両備信用組合まで350ミリ管を埋める予定。そして天神鼻地区工事は100ミリを埋める。

③加入促進の状況

6月からの加入促進の説明会を8会場で行っている。延べ86名の出席をいただき事業の説明を行い関係住民の理解と協力を要請する。

問題点

①認可区域内で民家が公道より離れている場合は、管の布設負担は公か個人かは、今現在決定していない。

②加入確定のないまま、公共ます設置工事を進めている。

③下水道使用料は、水道使用料で決定するが、現行の上水道事業の採算上の視点から、将来展望を踏まえ、水道使用料をどのようにするか検討を要する。

④受益者負担が高いため、高齢者世帯や年金暮らしの方の加入に難がある。

今後の問題をいっぱいかかげながらも
建設中の汚水処理場

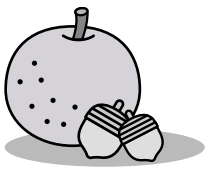
人事

◎固定資産評価審査委員会委員

廣山幸春氏を、固定資産評価審査委員会委員として選任同意しました。任期はH19年10月1日～H22年9月30日まで

◎教育委員会委員

西原義典氏が、H19年11月17日をもって任期満了となるため、今田峰子氏を教育委員会委員として選任同意しました。任期はH19年11月18日～H23年11月17日まで



皆さんからの陳情と請願 このように決めました

■採択となったもの

◎大見地区の通学路の交通安全施設の整備をして欲しい。

世羅町立大見小学校PTA会長　正田一志　外4名

◎次期教職員定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める議会決議及び意見書採択のお願い

広島県教職員組合世羅支区
支区長　荒谷　誠

◎臭気問題を早期に解決して欲しい。

宇津戸下仮屋地区対策協議会
会長　坂上　明登

◎観光案内看板を充実して欲しい。

世羅町商工会
会長　山平　正登
世羅町観光協会
会長　松尾　義和

■不採択となったもの

◎ゴミ収集業務を今まで通りの契約にして欲しい。

セラ美装有限会社
代表取締役　野村　秀夫
池本衛生社
池本　維明